

## 茨城県牛久市 様

オンプレミスでセキュリティも万全。幅広い年齢層の職員でも気軽に使える優れたユーザビリティのLiveOnが、全庁における会議スペース不足と遠隔地コミュニケーションの課題を解決。

利用目的	業種	社員規模
社内会議・常時接続	官公庁	100~500名



## 導入前の課題

- 会議室などの打ち合わせスペースが不足
- 分散勤務やテレワーク時の意思疎通に課題
- 地方公共団体として十分なセキュリティレベルの確保

## 導入前の課題

## 会議室などの打ち合わせスペースが不足していた

当市の本庁舎は会議室などの打ち合わせのためのスペースが必ずしも十分ではない。これにより、特に急な会議が必要になった場合などに場所を探すのに苦労している状況だった。

## 分散勤務やテレワークなど遠隔地間でのスムーズな意思疎通が難しい場合があった

新型コロナ感染拡大対策の1つとして分散勤務やテレワークを実施している。例えば本庁内と会議室や出先機関、また自宅などと分かれて勤務することになるので、気軽に相談できないなど意思疎通や情報共有上の課題があった。

## LiveOnで解決!

- 🔌 LiveOn導入で場所を気にせず気軽に打ち合わせ可能に
- 🔌 情報共有・コミュニケーションツールとして真価を発揮
- 🔌 庁内のオンプレミス環境で完結するセキュアな形態で導入

## LiveOn選定の決め手

## セキュリティへの十分な配慮が必要だった

庁内の情報共有ツールを検討する場合、地方公共団体としてセキュリティには十分に配慮する必要がある。従って、インターネットを経由するWeb会議システムではなく、LiveOnのような庁内のオンプレミス環境で完結する形態のWeb会議システムが必要だった。

## さまざまな年齢層の牛久市職員全員が迷わず使える優れた操作性

当市にはさまざまな年齢層の職員がおり、ITリテラシーにも差がある。すべての職員が気軽に使えるツールを探していたところ、紹介してもらったのがLiveOnだった。これならそれほど慣れていない職員でも画面を見ただけでおよその使い方を理解することができるかと判断した。機能面も必要十分で、仮にこれ以上多機能になると、例えば災害時などの緊急時に利用する際に逆に使いにくくなってしまふ恐れがある。

## 純国産品への信頼感とサポートへの安心感

加えて100%自社開発の純国産のソフトウェアであることもLiveOn選択の大きな要因だ。日本製品に対する信頼と、もし不測の事態や疑問点が発生した場合でもしっかりとサポートしてくれるだろうという安心感があった。

## ご活用用途

## 操作マニュアルなしでもスムーズに導入が進む

今回LiveOn導入は、庁内ネットワークのリプレイス併せて実施した。端末もシンクライアントに刷新し、LiveOnをすぐに使える状態にして配布したことで、庁内への導入は非常にスムーズに進んだ。操作マニュアルは作成していないが、実際にLiveOnを開いて画面を操作することで、基本的な使い方はすぐに習得できている。



茨城県  
牛久市  
CITY OF USHIKU

## 出先機関との会議や手軽な打ち合わせに効果を発揮

導入後は、通常の対面での打ち合わせと並行してLiveOnによるWeb会議を有効に活用している。特にさまざまな出先機関の職員とのやり取りや打ち合わせで活躍しているようだ。今のところ大規模な会議よりも、ちょっとした打ち合わせにLiveOnの手軽さが非常に有効に働いている。

## 導入後の効果・感想

### 同時接続数や音声・画像品質に問題なく満足のいく状態

庁内ネットワークのリプレースやそれに伴うツール類の各種説明会をLiveOnで実施。初めてのLiveOn利用だったので同時接続数などの問題に少し不安があったものの、まったく問題は発生しなかった。導入後の活用状況を考慮すると、むしろ当初用意したライセンス数では、LiveOnを効果的に活用するには不足している感があるほどだ。

### 課題だった会議場所不足の解決やコミュニケーション円滑化に寄与

当初の課題であった会議室などの打ち合わせスペース不足解消には、着実にLiveOnが寄与している。また、仮に今後再び新型コロナウイルスの感染が大規模に拡大するようなことになれば、テレワーク時などに手軽に使える情報共有ツールとしてその真価をさらに発揮してくれるだろう。

また、今後の「働き方の多様化」を目的としたDX推進の中で、さまざまな遠隔地を円滑に結ぶコミュニケーション活性化ツールとしても十分活用できる可能性を感じている。

### LiveOn常時接続で分散勤務でも密なコミュニケーションが可能に

その他にも分散勤務の対応として必要のたびにLiveOnをつなぐのではなく、分散勤務している拠点間を常時接続しておき、すぐ隣で業務しているような環境を作り出している部署もある。該当部署が自主的に考えたものだが、密な環境を避けながらもコミュニケーションが円滑になる状況を作り出しているという点でとても良い使い方だと感心している。

## LiveOnを活用した今後の事業展開など

### 新たな市民サービスとしてLiveOnによる遠隔市民窓口を検討

今後は、まず働き方の多様化に対応したテレワークや遠隔地での勤務が増えてきた場合に、所属部署間および部署内での情報共有・コミュニケーションツールとしてさらに積極的にLiveOnが活用されていくだろうと想定している。

新たな活用方法として、LiveOnを使った市民の方向けの遠隔窓口の設置を検討している。具体的には、ひたち野うしく駅前の支所に専用端末を設置。支所に来られた市民の方と本庁の担当者としてLiveOnを通じて直接やり取りすることで、さまざまな手続きをより簡便にできるようにしたり、疑問や不安にスムーズにお答えできるような環境を整えたりすることで、市民サービスの向上を図りたいと考えている。



市民部 デジタル推進課 課長 大町 泰介様



市民部 デジタル推進課 主査 滝本 和樹様



市民部 デジタル推進課 主任 坂本 英洋様

### 茨城県牛久市

所在地：茨城県牛久市中央3丁目15番地1  
 職員数：348人(2021年4月1日現在)  
 面積：58.92km<sup>2</sup>  
 人口：84,407人(2022年7月1日現在)  
 世帯数：37,756世帯(2022年7月1日現在)  
 市概要：牛久市は1986年に茨城県で19番目の市としてスタート。東京から約50km、電車で1時間程度の距離にあり、JR常磐線や国道6号線、圏央道などにもアクセスが良いことから、首都圏の新たな衛星都市として発展してきた。駅前には都市機能を備え、少し離れると田園風景が広がるなど、都市機能と自然の豊かさを併せ持っているのが大きな魅力だ。

ホームページ：<https://www.city.ushiku.lg.jp/>



牛久シャトー

小菊

うしく河童大根



ジャパンメディアシステム株式会社  
INTERNET & MULTIMEDIA SOLUTION

ジャパンメディアシステム株式会社

e-mail：liveon@jm-s.co.jp

URL：https://www.jm-s.co.jp/

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10 第2電波ビル2F  
 TEL：03-3252-8111 FAX：03-3252-5234

大阪支店 〒540-6122 大阪府大阪市中央区城見2-1-61 ツイン21 MIDタワー22F  
 TEL：06-6947-6800 FAX：06-6947-6363

名古屋営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-16-20 グリーンビル4F  
 TEL：052-202-1233 FAX：052-202-1088

仙台営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-5-28 カーニープレイス仙台駅前通6F  
 TEL：022-726-5080 FAX：022-726-5075

札幌営業所 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12-4-78 ウエスト12ビル5F  
 TEL：011-206-1818 FAX：011-206-1572